※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語(文型)	単位数	3 単位	年次	3 年次
使用教科書	論理国語「探求　論理国語」（桐原書店）						
副教材等	「プレミアムカラー国語便覧改訂版」数研出版 「入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500」いいずな書店 「正しく読み・解くための力をつける現代文　ステップ３」数研出版 「語彙力と読解力をつける　現代文単語」数研出版 「徹底演習　新しい共通テスト国語対策問題集」桐原書店						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ここまでの学習内容をふまえ、近代以降の論理的かつ抽象的な文章を扱います。
・生成 AI や国際情勢をはじめとするトレンドの話題について興味を持って接し、それぞれの問題に自分はどう考えるかという思考の軸を養います。
・家庭学習が必須となります。分からない言葉を辞書で調べたり、文章に対して自分なりの考えをまとめたりすることが授業の事前準備として必要です。計画的に学習する習慣をつけましょう。
・プレゼンテーションや文章記述や発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。

2　学習の到達目標

文章の論点を正しく読解し、内容に対する理解を深めるとともに自身がどのような考えを持ったかを他者に正確に伝える力を育成する目的で、次のことを目指す。
(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
(2)抽象概念を論理的に捉え、問題とされている点について正しく受け止める読解力を養う。
(3)説得力と論理性のある自身の考えを構築し、他者に対して伝達する術を身に付ける。
(4)国語ならではの豊かな語彙に触れ、言葉選びの微細な感性を感じ取りながら読書をする楽しさに触れ、生涯にわたって我が国の言語文化の担い手として幅広くその能力を活用する力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通して積極的に他者と関わり、言葉を効果的に使い、自分の考えを論理的に伝えようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	評論Ⅰ　人間の想像力 評論Ⅱ　都市に生きる人間 ［教材］ 人間の領域 アノマロカリス 身体と出現 変身に伴う快楽と恐れ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文書や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振返りシート
	「書く」 問いに答える ［教材］ 知的創造のために 「書く」ことへの挑戦	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[話/聞]：文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。他者に自分の意見が伝わるように話すことができる。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振返りシート
	評論解析 C ［教材］ メディアと民主化 足跡	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[書]：文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。自分の思いが効果的に伝わるよう、文章の構成や語句に注意して表現を工夫することができる。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張をい理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振返りシート
二学期	評論Ⅲ　芸術と向き合う 評論Ⅳ　現代社会のひずみ 近代を見つめる ［教材］ 言葉の〈意味〉と〈表象〉 ポストモダンと排除社会 娯楽について―「人生ノート」より	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解深めている。 b[話/聞]：文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。他者に自分の意見が伝わるように話すことができる。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振返りシート
	評論解析 C ［教材］ 権力にまつわる「秘密」 想像としての本歌取り	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[話/聞]：文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。他者に自分の意見が伝わるように話すことができる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振返りシート

※令和４年度以降入学生用

		c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。			
	実社会 ［教材］ 複雑化する人工物―法律と責任	a:文や文章の効果的な組み立て方　や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。 b:様々な観点から情報を収集し、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決め、伝えたいことを明確に伝えている。 c:魅力的な文章を作成するために、積極的に情報を収集・　整理したり、読み手を引きつける　文章表現やレイアウトに工夫を凝らしたりしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振返りシート
三学期	評論Ⅴ　未来を描く ［教材］ 真理の探求と民主主義	a:接続語に注意して内容を読み取り、言語を理解することについて考えを深める。 b[読]:文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振返りシート
	実社会 ［教材］ ニュースを読む	a:文や文章の効果的な組み立て方　や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。 b:様々な観点から情報を収集し、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決め、伝えたいことを明確に伝えている。 c:魅力的な文章を作成するために、積極的に情報を収集・　整理したり、読み手を引きつける　文章表現やレイアウトに工夫を凝らしたりしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　7　）時間

・書くこと　…　（　38　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間